

## 第29回 MR 認定試験 2022年12月

## 疾 病 と 治 療

試験時間 120分 (14:20~16:20)

試験問題数 110問 (五肢択一 110問)

- ◎ 指示があるまで問題冊子を開けてはいけません。
- ◎ 問題冊子は全部で28頁ありますので、落丁・乱丁の有無を頁数で確認してください。

## [注意事項]

## 1. 解答方法：

1) 解答は○の中全体をHB又はBの鉛筆で濃くぬりつぶすこと。

良い例                  悪い例 (採点されません。)

2) 答えを修正した場合は必ず「消ゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆あとが残ったり「~~●~~」のような消し方などをした場合は、修正又は解答したことにならないので注意すること。

3) 1問に2つ以上の●があると採点されない。

2. 答案用紙は折り曲げたり、汚したりしないよう特に注意のこと。

3. 問題の内容については、質問しないこと。

4. この問題冊子は、試験時間中 (16時20分まで) の持ち出しはできない。

5. この問題冊子の一部を破って解答等を写して持ち帰ることはできない。

正しい番号を1つ選択せよ。

問1 組合せで誤っているのはどれか。

- 1 粗面小胞体 ————— タンパク質の合成にあずかる小器官である。
- 2 滑面小胞体 ————— 脂質の合成を担う小胞体である。
- 3 リボソーム ————— RNAを鋳型としてタンパク質を合成する。
- 4 リソソーム ————— 高分子物質を加水分解する酵素を含んでいる。
- 5 ミトコンドリア —— 細胞の核内に存在する。

問2 ( ) に入るのはどれか。

DNAは糖、リン酸、4種類の塩基からなる( )構造である。

- 1 ヒストン
- 2 リボソーム
- 3 レセプター
- 4 グルコース
- 5 ヌクレオチド

問3 正しいのはどれか。

- a 果糖は二糖類である。
  - b 乳糖は単糖類である。
  - c タンパク質は重要なエネルギー源である。
  - d タンパク質は高分子化合物である。
  - e トリグリセライドの値は食事により変動する。
- 1 (a、b)   2 (a、e)   3 (b、c)   4 (c、d)   5 (d、e)

問4 急性炎症の組織局所変化で誤っているのはどれか。

- 1 血流の増加
- 2 血管の拡張
- 3 血管の新生
- 4 白血球の集積
- 5 血管透過性の亢進

問5 組合せで誤っているのはどれか。

- 1 失神 ————— 多発ニューロパチー
- 2 めまい ————— メニエール病
- 3 息切れ ————— 心不全
- 4 排尿障害 ————— 神経因性膀胱
- 5 リンパ節腫大 ——— 悪性リンパ腫

問6 頭痛の原因で正しいのはどれか。

- a 気胸
  - b 痛風
  - c 狭心症
  - d 眼精疲労
  - e 副鼻腔炎
- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問7 動悸の原因で誤っているのはどれか。

- 1 貧血
- 2 不整脈
- 3 弁膜症
- 4 不安神経症
- 5 甲状腺機能低下症

問8 中枢神経系の部位と機能の組合せで正しいのはどれか。

- a 大脳新皮質 ——— 高次機能
  - b 大脳辺縁系 ——— ホメオスタシス維持
  - c 間脳 ————— 情動
  - d 小脳 ————— 反射
  - e 脳幹 ————— 生命維持
- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問9 脊髄について正しいのはどれか。

- 1 クモ膜におおわれている。
- 2 伝導路は灰白質中を走る。
- 3 白質は神経細胞体からなる。
- 4 感覚路は下行性伝導路である。
- 5 上行性伝導路は運動路と呼ばれる。

問10 クモ膜下出血で見られるのはどれか。

- 1 片麻痺
- 2 共同偏視
- 3 運動失調
- 4 嚥下障害
- 5 ケルニツヒ徴候

問11 疾病と治療の組合せで正しいのはどれか。

- |   |             |       |                  |
|---|-------------|-------|------------------|
| a | T I A       | ————— | 血栓溶解療法           |
| b | 脳出血         | ————— | 血圧管理             |
| c | アルツハイマー型認知症 | ———   | アセチルコリンエステラーゼ阻害薬 |
| d | 全般てんかん      | ————— | カルバマゼピン          |
| e | パーキンソン病     | ————— | ドパミン受容体の遮断薬      |
- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問12 高血圧性脳出血の好発部位として正しいのはどれか。

- 1 視床
- 2 延髄
- 3 下垂体
- 4 大脳皮質
- 5 大脳基底核

問13 心原性脳塞栓症について正しいのはどれか。

- 1 橋に好発する。
- 2 微小血栓により生じる。
- 3 心房細動が原因となる。
- 4 出血性梗塞は生じない。
- 5 穿通枝の病変が原因となる。

問14 正しいのはどれか。

- 1 脳卒中の3/4が脳梗塞である。
- 2 うつ病の生涯有病率は約20%である。
- 3 てんかんの有病率は約0.1%である。
- 4 統合失調症の生涯有病率は約10%である。
- 5 認知症の約20%がアルツハイマー型認知症である。

問15 アルツハイマー型認知症で見られるのはどれか。

- 1 幻視
- 2 味覚低下
- 3 観念奔逸
- 4 短期記憶障害
- 5 身体のこわばり

問16 組合せで正しいのはどれか。

- |   |              |       |           |
|---|--------------|-------|-----------|
| a | 頭部CT検査       | ————— | 頭蓋内出血の診断  |
| b | 頸部血管超音波検査    | ————— | 頸動脈病変の検索  |
| c | 頭蓋超音波検査      | ————— | 脳卒中の病型診断  |
| d | BNP測定        | ————— | TIAの診断    |
| e | グラスゴーコーマスケール | ————— | 脳卒中の重症度評価 |

- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問17 成人における安静時の1分間の心拍出量に最も近いのはどれか。

- 1 1 L
- 2 2 L
- 3 3 L
- 4 5 L
- 5 7 L

問18 心室中隔に血液を循環させる冠動脈はどれか。

- 1 前下行枝
- 2 回旋枝
- 3 左辺縁枝
- 4 右辺縁枝
- 5 後下行枝

問19 末梢血管抵抗を増加させないのはどれか。

- 1 一酸化窒素
- 2 エンドセリン
- 3 バソプレシン
- 4 トロンボキサンA<sub>2</sub>
- 5 アンジオテンシンII

問20 胎児循環において新鮮血に静脈血が流入するのはどこか。

- 1 右心房
- 2 右心室
- 3 左心房
- 4 左心室
- 5 大動脈弓

問21 ( )に入るのはどれか。

肺高血圧症と診断する際の平均肺動脈圧は ( ) 以上である。

- 1 20 mmHg
- 2 25 mmHg
- 3 30 mmHg
- 4 35 mmHg
- 5 40 mmHg

問22 低心拍出量による自覚症状・身体所見はどれか。

- 1 悪心
- 2 食欲不振
- 3 下腿浮腫
- 4 体重増加
- 5 チアノーゼ

問23 心筋梗塞の二次予防に有用なのはどれか。

- 1 利尿薬
- 2 ジギタリス
- 3 抗不整脈薬
- 4 抗アルドステロン薬
- 5 HMG-CoA還元酵素阻害薬

問24 心不全の診断に有用なのはどれか。

- 1 A S T
- 2 B N P
- 3 C R P
- 4 e G F R
- 5 D-d i m e r

問25 虚血性心疾患において虚血領域が不可逆的な梗塞領域であるかどうかの判別に有用な検査はどれか。

- 1 冠動脈造影
- 2 冠動脈C T検査
- 3 心臓超音波検査
- 4 心筋シンチグラフィ
- 5 マスター負荷心電図

問26 前負荷軽減作用を持つ労作性狭心症治療薬はどれか。

- 1 硝酸薬
- 2  $\beta$ 遮断薬
- 3 抗血小板薬
- 4 ACE阻害薬
- 5 カルシウム拮抗薬

問27 徐脈性不整脈の原因となるのはどれか。

- 1 心房粗動
- 2 洞不全症候群
- 3 QT延長症候群
- 4 上室性期外収縮
- 5 心室性期外収縮

問28 高血圧症の一般療法として正しいのはどれか。

- 1 10g/日未満の減塩
- 2 BMI 30未満の減量
- 3 1日5本以下への減煙
- 4 毎日30分以上の有酸素運動
- 5 エタノール換算50mL以下の節酒



問29 安静時呼吸の吸気時に働く呼吸筋はどれか。

- 1 広背筋
- 2 腹直筋
- 3 外肋間筋
- 4 内肋間筋
- 5 胸鎖乳突筋

問30 脳脊髄液PCO<sub>2</sub>上昇を感知するのはどれか。

- 1 橋
- 2 延髄
- 3 下垂体
- 4 小脳半球
- 5 大脳基底核

問31 ( )に入るのはどれか。

呼吸機能検査1秒率の正常値は( )%以上である。

- 1 55
- 2 60
- 3 65
- 4 70
- 5 80

問32 びまん性汎細気管支炎の下気道感染が進行し菌交代現象を起こすのはどれか。

- 1 大腸菌
- 2 緑膿菌
- 3 連鎖球菌
- 4 黄色ブドウ球菌
- 5 クレブシエラ菌

問33 気管支喘息の発作時における治療として誤っているのはどれか。

- 1 酸素吸入
- 2 アドレナリン皮下注
- 3 アミノフィリン点滴静注
- 4 副腎皮質ステロイド薬吸入
- 5 短時間作用性 $\beta_2$ 刺激薬（SABA）吸入

問34 喘息患者の咳嗽の特徴はどれか。

- 1 膿性痰を伴う。
- 2 早朝・夜間に多い。
- 3 冷氣では誘発されない。
- 4 運動では誘発されない。
- 5 高齢者では頻度が減ずる。

問35 COPD患者でタバコ煙曝露によって活性化を受ける細胞として誤っているのはどれか。

- 1 好酸球
- 2 好中球
- 3 気道上皮細胞
- 4 CD8<sup>+</sup>リンパ球
- 5 肺胞マクロファージ

問36 絨毛を有するのはどれか。

- 1 食道
- 2 胃
- 3 小腸
- 4 大腸
- 5 肛門

問37 内因子と結合して吸収されるのはどれか。

- 1 ビタミンA
- 2 ビタミンB<sub>1</sub>
- 3 ビタミンB<sub>2</sub>
- 4 ビタミンB<sub>12</sub>
- 5 ビタミンC

問38 経口投与された薬物はどこを~~通~~って肝臓に入るか。

- 1 胆管
- 2 膵管
- 3 門脈
- 4 肝静脈
- 5 肝動脈

問39 胆汁に対する胆嚢の働きはどれか。

- 1 生成
- 2 分解
- 3 濃縮
- 4 無毒化
- 5 グルクロン酸抱合

問40 膵液に含まれないのはどれか。

- 1 アミラーゼ
- 2 リパーゼ
- 3 トリプシン
- 4 ビリルビン
- 5 重炭酸塩

問41 血液を用いたH.ピロリの検査法はどれか。

- 1 鏡検法
- 2 抗原検査
- 3 抗体検査
- 4 尿素呼気試験
- 5 迅速ウレアーゼ試験

問42 胃の防御因子に含まれるのはどれか。

- 1 胃酸
- 2 ペプシン
- 3 ガストリン
- 4 H.ピロリ
- 5 プロスタグランジン

問43 E Bウイルスに感染した時、発症が最も多いのはどれか。

- 1 急性胃炎
- 2 急性腸炎
- 3 急性肝炎
- 4 急性膵炎
- 5 急性胆嚢炎

問44 自己免疫性肝炎で上昇するのはどれか。

- 1 Ig A
- 2 Ig D
- 3 Ig E
- 4 Ig G
- 5 Ig M

問45 急性肝不全の診断に最も有用なのはどれか。

- 1 P T
- 2 A L P
- 3 A L T
- 4 A S T
- 5 L D H

問46 非アルコール性脂肪肝炎は約10年の経過で何%が肝硬変に移行するか。

- 1 1%
- 2 5%
- 3 10%
- 4 20%
- 5 30%

問47 門脈圧亢進で生じる肝硬変の症状はどれか。

- 1 黄疸
- 2 手掌紅斑
- 3 女性化乳房
- 4 食道静脈瘤
- 5 クモ状血管腫

問48 チャイルド・ピュー分類で判定されるのはどれか。

- 1 肝硬変の原因
- 2 肝癌の重症度
- 3 肝硬変の重症度
- 4 肝癌合併の有無
- 5 食道静脈瘤の有無

問49 筋フィラメントの収縮は筋小胞体からどのイオンが放出されることで起こるか。

- 1 リン酸
- 2 カリウム
- 3 カルシウム
- 4 ナトリウム
- 5 マグネシウム

問50 ビタミンDは何から合成されるか。

- 1 胆汁酸
- 2 リン脂質
- 3 アミラーゼ
- 4 ビリルビン
- 5 コレステロール

問51 関節リウマチで自己免疫反応が生じているのはどこか。

- 1 骨
- 2 滑膜
- 3 関節包
- 4 関節腔
- 5 関節軟骨

問52 アメリカ／ヨーロッパリウマチ学会の新R A分類基準に含まれないのはどれか。

- 1 CRP
- 2 骨密度
- 3 罹病期間
- 4 腫脹関節数
- 5 抗CCP抗体

問53 脆弱性骨折がない時はTスコアがいくつ以下なら骨粗鬆症と診断されるか。

- 1 -0.5 SD
- 2 -1.5 SD
- 3 -2.5 SD
- 4 -3.5 SD
- 5 -4.5 SD

問54 腰部脊柱管狭窄症に特徴的なのはどれか。

- 1 間欠性跛行
- 2 朝のこわばり
- 3 スワンネック変形
- 4 ボタンホール変形
- 5 下肢伸展拳上テスト陽性

問55 遺伝性疾患はどれか。

- 1 変形性関節症
- 2 重症筋無力症
- 3 筋ジストロフィー
- 4 腰部脊柱管狭窄症
- 5 腰椎椎間板ヘルニア

問56 正しいのはどれか。

- 1 左腎は右腎より低位にある。
- 2 膀胱壁の筋は交感神経により収縮する。
- 3 尿道括約筋は副交感神経により収縮する。
- 4 腎門には尿管、腎動脈、腎静脈が出入りする。
- 5 腎臓は横隔膜の収縮では上下に移動しない。

問57 正しいのはどれか。

- 1 糸球体の輸出細動脈は輸入細動脈より太い。
- 2 クレアチニンは尿細管でほとんどが再吸収を受ける。
- 3 健常人では原尿中のグルコースは100%再吸収される。
- 4 推算糸球体濾過量は尿中クレアチニンから直接計算される。
- 5 糸球体濾過により血液中の水や低分子物質、高分子物質が原尿に出てくる。

問58 正しいのはどれか。

- 1 前立腺は直腸後壁と接する。
- 2 精囊の分泌液は弱酸性である。
- 3 精管は尿道前立腺部の後壁に開口する。
- 4 精巣上体は精巣の前縁に接して位置する。
- 5 精巣上体には最大100億の精子が貯蔵される。

問59 CKDでみられるのはどれか。

- 1 浮腫
- 2 多血症
- 3 低カリウム血症
- 4 高カルシウム血症
- 5 代謝性アルカローシス

問60 組合せで正しいのはどれか。

- 1 尿管結石 ————— 激的な腰痛
- 2 膀胱結石 ————— 高血圧
- 3 慢性糸球体腎炎 ————— ANCA陽性
- 4 急性糸球体腎炎 ————— 排尿障害
- 5 急性進行性糸球体腎炎 ——— Ig A沈着



問61 過活動膀胱について正しいのはどれか。

- a 生活習慣病と密接に関係している。
- b 大半は特発性である。
- c 50～70代では有意に女性が多い。
- d わが国の40歳以上の有症状率は約30%である。
- e 失禁を伴う尿意切迫を必須とした症状症候群である。

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問62 子宮内膜症に特徴的でないのはどれか。

- 1 血尿
- 2 不妊症
- 3 性交痛
- 4 月経困難症
- 5 慢性骨盤痛

問63 子宮筋腫について正しいのはどれか。

- a 多くは無症状である。
- b 粘膜下筋腫では月経痛が強い。
- c 筋層内筋腫では過多月経が著しい。
- d 子宮平滑筋に発生する悪性腫瘍である。
- e 30歳以上の女性の20～30%にみられる。

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問64 細胞膜受容体に作用するのはどれか。

- 1 インスリン
- 2 エストロゲン
- 3 テストステロン
- 4 甲状腺ホルモン
- 5 副腎皮質ホルモン

問65 膵島D（ $\delta$ ）細胞から分泌されるのはどれか。

- 1 インスリン
- 2 グルカゴン
- 3 オキシトシン
- 4 カルシトニン
- 5 ソマトスタチン

問66 脳下垂体前葉から分泌されるのはどれか。

- 1 セクレチン
- 2 エストロゲン
- 3 バソプレシン
- 4 プロラクチン
- 5 エリスロポエチン

問67 糖尿病の急性合併症はどれか。

- 1 腎症
- 2 網膜症
- 3 神経障害
- 4 脳血管障害
- 5 ケトアシドーシス

問68 2型糖尿病について正しいのはどれか。

- 1 膵 $\beta$ 細胞の破壊により発症する。
- 2 冠動脈疾患は3大合併症の一つである。
- 3 脳血管障害では脳出血より脳梗塞の方が多い。
- 4 HbA1cは過去1～2週間の平均血糖値を反映する。
- 5 合併症予防のためのHbA1c目標値は8.0未満である。

問69 HDLについて正しいのはどれか。

- 1 主にコレステロールと結合している。
- 2 身体各組織にコレステロールを供給する。
- 3 身体各組織から過剰なコレステロールを回収し肝臓に戻す。
- 4 肝臓で合成された脂質を遊離脂肪酸の形で各組織に供給する。
- 5 食事により摂取された脂質を遊離脂肪酸の形で各組織に供給する。

問70 疾患と治療薬の組合せで正しいのはどれか。

- 1 アジソン病 ————— チアマゾール
- 2 高尿酸血症 ————— ニコチン酸誘導体
- 3 高TG血症 ————— アロプリノール
- 4 甲状腺機能亢進症 ————— 糖質コルチコイド
- 5 原発性アルドステロン症 ——— スピロノラクトン

問71 高尿酸血症で正しいのはどれか。

- 1 痛風発作は40～60代に多い。
- 2 定義は血清尿酸値8mg/dL以上である。
- 3 プロベネシドは尿酸生成抑制薬である。
- 4 メタボリックシンドロームの診断基準に含まれている。
- 5 最も頻度が高く侵される関節は第一中足趾節関節である。

問72 甲状腺機能亢進症で正しいのはどれか。

- 1 発症年齢は50代が多い。
- 2 下垂体性も含めてTSHは高値となる。
- 3 甲状腺腫の評価はCT検査が最も適切である。
- 4 バセドウ病ではTSH受容体抗体が陽性となる。
- 5 亜急性甲状腺炎のシンチグラムではヨードの取り込みは増加する。

問73 疾患と症状の組合せで正しいのはどれか。

- 1 アジソン病 ————— 不眠
- 2 褐色細胞腫 ————— 多尿
- 3 クッシング病 ————— 中心性肥満
- 4 甲状腺機能低下症 ————— 皮膚色素沈着
- 5 副甲状腺機能亢進症 ——— 高血圧

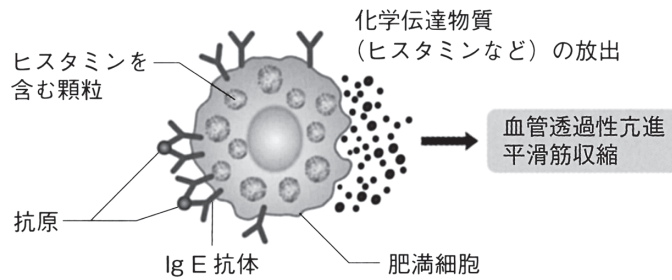
問74 高LDLコレステロール血症治療の第一選択薬はどれか。

- 1 MTP阻害薬
- 2 PCSK9阻害薬
- 3 陰イオン交換樹脂
- 4 HMG-CoA還元酵素阻害薬
- 5 小腸コレステロールトランスポーター阻害薬

問75 正しいのはどれか。

- 1 レニンには血圧低下作用がある。
- 2 グルカゴンは血糖の上昇作用がある。
- 3 ガストリンは胃酸分泌の抑制作用がある。
- 4 オキシトシンは子宮平滑筋の弛緩作用がある。
- 5 ソマトスタチンはガストリンの分泌促進作用がある。

問76 図に示すアレルギーで正しいのはどれか。



- 1 I型アレルギー
- 2 II型アレルギー
- 3 III型アレルギー
- 4 IV型アレルギー
- 5 V型アレルギー

問77 組合せで正しいのはどれか。

- a 単球 ——— 寄生虫感染で増加する。
- b 好中球 ——— 消化・殺菌能がある。
- c 好酸球 ——— アレルギー疾患で増加する。
- d リンパ球 ——— 小型の顆粒白血球である。
- e 好塩基球 ——— 白血球の中で最も多い。

- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問78 赤血球について正しいのはどれか。

- a 有核細胞である。
- b 脾臓で産生される。
- c CO<sub>2</sub>の運搬を主に担う。
- d 円盤状の細胞である。
- e 寿命は約120日である。

- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問79 誤っているのはどれか。

- 1 脾臓は右横隔膜下にある。
- 2 白脾髄はリンパ組織である。
- 3 赤脾髄はフィルター機能をもつ。
- 4 マクロファージは貪食機能をもつ。
- 5 胸腺はリンパ球をT細胞に成熟させる。

問80 組合せで誤っているのはどれか。

- |                      |       |                       |
|----------------------|-------|-----------------------|
| 1 血友病                | _____ | 深部出血                  |
| 2 溶血性貧血              | _____ | 赤血球の破壊                |
| 3 巨赤芽球性貧血            | _____ | ビタミンB <sub>6</sub> 欠乏 |
| 4 播種性血管内凝固症候群 (DIC)  | _____ | 多臓器障害                 |
| 5 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) | _____ | H.ピロリ感染               |

問81 血友病について正しいのはどれか。

- a X連鎖劣性遺伝である。
  - b 血友病Aは第Ⅷ因子の欠乏である。
  - c 血小板輸血が有効である。
  - d 出血時間の延長がみられる。
  - e 活性化部分トロンボプラスチン時間は正常である。
- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問82 正常な眼圧はどれか。

- 1 10～20 mmHg
- 2 20～30 mmHg
- 3 30～40 mmHg
- 4 40～50 mmHg
- 5 50～60 mmHg

問83 内耳に存在するのはどれか。

- 1 アブミ骨
- 2 蝸牛
- 3 鼓膜
- 4 耳介
- 5 ツチ骨

問84 網膜の視覚障害の原因で最も多いのはどれか。

- 1 緑内障
- 2 白内障
- 3 網膜剥離
- 4 加齢性黄斑変性
- 5 糖尿病性網膜症

問85 アレルギー性鼻炎の病態に関与するのはどれか。

- 1 Ig A
- 2 Ig D
- 3 Ig E
- 4 Ig G
- 5 Ig M

問86 メニエール病について正しいのはどれか。

- 1 高齢男性に多い。
- 2 自己免疫疾患である。
- 3 通常緩徐に発症する。
- 4 内リンパ水腫が原因である。
- 5 非回転性めまいを特徴とする。

問87 蕁麻疹治療の第一選択はどれか。

- 1 抗菌薬内服
- 2 抗ヒスタミン薬内服
- 3 シクロスポリン内服
- 4 副腎皮質ステロイド薬外用
- 5 ロイコトリエン受容体拮抗薬内服

問88 褥瘡発生の最も多い部位はどれか。

- 1 肩甲骨部
- 2 仙骨部
- 3 尾骨部
- 4 大転子部
- 5 踵部

問89 肝炎ウイルスについて正しいのはどれか。

- 1 A型は発がん性が高い。
- 2 B型にはワクチンがある。
- 3 B型は主に飲食物で感染する。
- 4 C型はしばしば劇症肝炎を起こす。
- 5 D型はE型と同時に感染する。

問90 マイコプラズマに有効な抗菌薬はどれか。

- 1 セフェム系
- 2 ペニシリン系
- 3 ホスホマイシン
- 4 マクロライド系
- 5 グリコペプチド系



問91 ウイルス性肺炎の原因で最も多いのはどれか。

- 1 RSウイルス
- 2 水痘ウイルス
- 3 アデノウイルス
- 4 インフルエンザウイルス
- 5 パラインフルエンザウイルス

問92 ヘルペスウイルス科に属するのはどれか。

- 1 麻疹ウイルス
- 2 ロタウイルス
- 3 ポリオウイルス
- 4 サイトメガロウイルス
- 5 ヒトT細胞白血病ウイルス

問93 二類感染症はどれか。

- 1 結核
- 2 水痘
- 3 麻疹
- 4 マイコプラズマ肺炎
- 5 クロイツフェルト・ヤコブ病

問94 ペスト菌を媒介するのはどれか。

- 1 蚊
- 2 シラミ
- 3 ダニ
- 4 ハエ
- 5 ノミ

問95 先進国における感染性腸炎の原因菌で最も多いのはどれか。

- 1 乳酸菌
- 2 サルモネラ
- 3 カンピロバクター
- 4 腸管出血性大腸菌
- 5 クロストリジウム・ディフィシル

問96 急性細菌性膀胱炎の起因菌で最も多いのはどれか。

- 1 大腸菌
- 2 緑膿菌
- 3 髄膜炎菌
- 4 化膿連鎖球菌
- 5 表皮ブドウ球菌

問97 流行性耳下腺炎について正しいのはどれか。

- 1 潜伏期間は数日である。
- 2 ワクチンは任意接種である。
- 3 アデノウイルスが原因である。
- 4 女性患者の80%に卵巣炎が生じる。
- 5 青年期での発症が半数以上を占める。

問98 ( )に入るのはどれか。

原始反射は ( ) にみられ、発達の過程で消失する。

- 1 胎児
- 2 新生児
- 3 乳児
- 4 幼児
- 5 学童

問99 誤っているのはどれか。

- 1 骨粗鬆症は骨折しやすい。
- 2 変形性関節症は痛みがみられる。
- 3 認知症は日常生活に支障をきたす。
- 4 パーキンソン病は安静時に振戦がみられる。
- 5 老人性難聴は特に低音域の障害がみられる。

問100 血管内腔の狭窄を生じないのはどれか。

- 1 脳動脈硬化
- 2 穿通枝細動脈硬化
- 3 アテローム動脈硬化
- 4 メンケベルグ型動脈硬化
- 5 冠動脈アテローム硬化

問101 新生児黄疸について正しいのはどれか。

- a 皮膚の黄染がみられる。
  - b 出生後2か月ごろに消失する。
  - c 腎機能が未熟のため発症する。
  - d 出生後1か月ごろから顕著となる。
  - e 血中のビリルビン濃度が高くなる。
- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問102 胎盤を通過しないのはどれか。

- a 脂溶性の高いもの
  - b 分子量の小さいもの
  - c タンパク結合性の低いもの
  - d インスリン
  - e ヘパリン
- 1 (a、b)    2 (a、e)    3 (b、c)    4 (c、d)    5 (d、e)

問103 男性の部位別がん死亡順位で1位はどれか。

- 1 肺
- 2 胃
- 3 肝臓
- 4 膵臓
- 5 大腸

問104 腫瘍マーカーと疾患の組合せで正しいのはどれか。

- 1 C E A ————— 胃がん
- 2 A F P ————— 膵がん
- 3 P S A ————— 乳がん
- 4 S C C ————— 前立腺がん
- 5 P I V K A - I I ——— 食道がん

問105 がんの画像診断で最も簡便な検査法はどれか。

- 1 P E T 検査
- 2 M R I 検査
- 3 C T 検査
- 4 超音波検査
- 5 ガリウムシンチグラフィ

問106 抗がん薬と標的分子の組合せで正しいのはどれか。

- 1 リツキシマブ ————— C D 3 3
- 2 トラスツズマブ ————— E G F R
- 3 セツキシマブ ————— H E R 2
- 4 ベバシズマブ ————— V E G F
- 5 ゲムツズマブオゾガマイシン ——— C D 2 0

問107 がんの薬物療法の副作用について正しいのはどれか。

- 1 肺線維症は薬剤中止によって治癒する。
- 2 口内炎によって細菌感染しやすい状態となる。
- 3 発熱性好中球減少症が生じた場合、無治療で経過観察を行う。
- 4 C T C A E（有害事象共通用語基準）によるGrade 5は軽症を表す。
- 5 抗がん薬の投与後24時間以降に起こるものを予測性悪心・嘔吐という。

問108 乳がんについて正しいのはどれか。

- 1 皮膚症状はみられない。
- 2 非浸潤がんは転移する。
- 3 罹患率は年々減少している。
- 4 わが国の乳がんは閉経後に多い。
- 5 センチネルリンパ節は最初に転移するリンパ節のことである。

問109 肺がんについて正しいのはどれか。

- 1 早期発見が容易である。
- 2 扁平上皮がんが最も多い。
- 3 肺がんの最大の原因は喫煙である。
- 4 ベバシズマブは扁平上皮がんに限り使用される。
- 5 大気汚染が原因で起こる肺がんは全体の約10%である。

問110 正しいのはどれか。

- 1 胃がんは間質細胞から発生する。
- 2 肺がんの原因にアスベストがある。
- 3 大腸がんの死亡率は減少してきている。
- 4 急性白血病は多能性造血幹細胞が腫瘍化して起こる。
- 5 悪性リンパ腫のリンパ節腫大では多くは有痛性である。

以下余白

